

## 【県代表として出演】宇美神楽が九州地区民俗芸能大会 出演

11月13日(日)、沖縄県浦添市で開催された第64回九州地区民俗芸能大会に、宇美神楽が県代表として出演しました。大会では、宇美神楽の演目の一つ「天磐戸」(あまのいわと)を奉納しました。この演目は、天磐戸にこもられた天照大神を神々が集ってご降臨を願ったとされる有名な神話「磐戸開き」を表現した舞です。宇美神楽の勇壮かつ壮麗な舞を、多くの方々に知っていただく良い機会となりました。



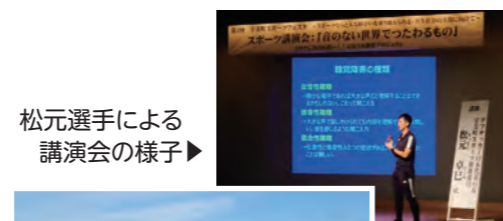
▲九州地区民俗芸能大会での奉納の様子

### 【宇美神楽とは】

江戸時代頃から続くと伝わる民俗芸能です。明治初期に一時奉納が中断となりますが、明治34年(1901年)に神職や地元熱心な有志らによって宇美神楽座が設立され復興し、現在に至ります。昭和48年(1973年)、福岡県無形民俗文化財に指定。現在は、宇美八幡宮春の大祭「子安祭」と秋の大祭「放生会」で奉納されています。また、小学校や地域への講座も行っており、その伝統芸能の啓発と継承に努めています。

## 第1回宇美町スポーツフェスタ 開催

11月26日(土)、27日(日)に、第1回宇美町スポーツフェスタが開催されました。これは、町の4つのスポーツ団体と宇美町との共働事業で、スポーツ4団体が共催しており、26日の前夜祭では中央公民館にて宇美太鼓の演奏に加え、デフサッカー日本代表GK 松元卓巳選手によるスポーツ講演会が開催され、「音のない世界でつたわるもの」をテーマに体験談など、貴重な講演をいただきました。27日は町内各施設で、障がい者スポーツや軽スポーツの体験会が行われ、総合スポーツ公園ではアンプティサッカー日本代表FP野間口圭介選手の体験指導も行われました。各小学校区コミュニティや町内障がい者施設などからたくさんの方々が参加し、共生社会の実現に向け誰もが楽しめるスポーツを通じ、互いの理解を深め合いました。



松元選手による講演会の様子▶



▲アンプティサッカー体験会での野間口選手による指導の様子

## 福岡Iブロック文化講演会 開催

11月26日(土)、福岡Iブロック協議会(糟屋郡・古賀市・福津市・宗像市の文化協会が構成)が主催する文化講演会が、宇美町立中央公民館大ホールで開催されました。「日本遺産「西の都」構成文化財「大野城跡」と宇美の歴史」と題し、町教育委員会の松尾学芸員による講演が行われ、参加者は、宇美町が誇る文化財「大野城跡」と町の歴史について、認識を深めました。



▲講演会の様子

## 税に関する作文の優秀作品宇美町長賞

「税を考える週間」を機に税に対する理解を深めてもらおうと、香椎税務署が、管内の高等学校・中学校から作文を募集しました。作品を審査した結果、宇美町長賞として宇美商業高等学校1年 松井咲愛さんの作品が選ばれました。松井咲愛さんの作文は、消費税率が10パーセントに増税したことをきっかけに、税の使い方や必要性、税の大切さを考えていくという内容で、素晴らしいものでした。

### 【高校生の部】「税について」

宇美町長賞 宇美商業高等学校1年 松井 咲愛さん



▲賞状を手にする町長(左)と松井さん

## 福岡県社会教育委員連絡協議会表彰

11月10日(木)に、福岡県立社会教育総合センターで行われた「福岡県社会教育研究大会」で、坂本武男さんが福岡県社会教育委員連絡協議会表彰を受賞されました。

坂本さんは、平成24年度から宇美町社会教育委員として、令和4年4月からは会長として、さまざまな分野で町の社会教育振興発展にご尽力いただいています。



▲表彰を受けられた坂本武男さん

## 国民健康保険中央会表彰

国民健康保険中央会は、都道府県の国民健康保険団体連合会を会員として構成される中央の組織で、多年にわたり国民健康保険事業の振興に尽力された方々の功績に対して表彰を行っています。本年度は、宇美町国民健康保険の運営に関する協議会委員の安川スエ子さんが「国民健康保険中央会表彰」を受賞されました。



▲町長(左)と安川さん